

葉山町障害者福祉計画進捗評価について

～令和2年8月20日葉山町自立支援協議会～

1. 障害者計画（平成27年度～令和2年度）について

<p>基本目標1 こころのバリアフリーの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティアを増やすのは難しい。だから、障害者が地域で暮らしているということ、わかってもらうのが一番大事だと思う。 ○ 作品の展示、ポスターは週間だけではなく、通年にしたらどうか？ ○ 送迎ボランティアの問題の解決は、弁護士や保険会社に確認すれば良い。 ○ ボランティアが安心して活動できるよう、町が保険料を負担し、公益活動中の事故に備える保険活動の検討 ○ 職員研修については研修も大事だが、現場を見に行く。コロナ禍で難しいとは思いますが、当事者と触れ合い、関わらなければ机上の空論。理解は深まらない。 ○ 交流教育について。一貫した福祉教育とあるが、一貫性を感じない。未就学から就学にかけて、ここの一貫性を再検討してほしい。 ○問題点、課題に記載があるのに、これまで通り継続というのは？
<p>基本目標2 自立と社会参加の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ No.16「日中活動サービス」とNo.20「障害児の活動の場の充実」を分ける意味は？ ○ NO.16「日中活動サービス」安定的にサービスとあるが、事業所の抱えている困り等、リサーチはしているのか？今後に向けて、すべきではないか？ ○ No.22「町営住宅の整備」町営住宅だけではなく、住居の確保として、民間のアパートを町が借り上げるというのはどうか。 ○ No.25「情報提供の充実（事業所の参入促進のための情報提供）」情報提供してくれるとは知らなかった。

<p>基本目標3 福祉・生活支援の充実</p>	<p>○ No.38「介護用品支給事業」は、どのような方向性にするのか？賄えていないなら、どうするのか？</p> <p>○ No.44「相談支援の充実」は、もっと具体的に書くべき（他の“適切に実施している”という標記も同じく）。SNSの活用（ライン、ツイッター等）を。</p> <p>○ No.49「情報提供の充実（制度案内）」 情報のニーズが高いのに、なぜ十分な成果があったと評価したのか。</p>
<p>基本目標4 保健・医療の充実</p>	<p>○ No.63「障害者医療費助成事業」の精神医療費助成事業について、精神障害者手帳2級の人でも医療費の補助をしてほしい。精神だけでなく、他の医療費もかかるので。神奈川県に請願し、採択されたので、今後、市町村にも検討願いたい。</p>
<p>基本目標5 雇用と就労支援の充実</p>	<p>○ No.75「事業主への雇用の啓発」成果がなかったら、改善して取り組む必要があるのではないか。少しでも町内雇用が増えることを願います。</p> <p>○ No.80「就労の機会の拡大」について：就労の機会の拡大として、農福連携の推進、特例子会社の誘致・設立支援の検討</p>
<p>基本目標6 共に学び共に育つ環境の整備</p>	<p>○ No.83「特別支援教育の推進」特別支援教育の取組は、誰に対してなのかわからない。主語が欲しい。</p>
<p>基本目標7 安心して暮らせる住みよいまちづくり</p>	<p>○ No.98「福祉避難所の設置」福祉避難所の設置は周知されているのか？必要な人への周知がされていると思えない。関係場所・人に周知してほしい。</p>

2 障害福祉計画・障害児福祉計画について
意見はなし。